



## 第56回十和田湖山開き 新緑の十和田湖外輪山で山歩き

6月5日、第56回十和田湖山開きを開催しました。今年  
は初心者向けコース(約6km)に町内や秋田県在住の  
小学生から大人まで40人が参加し、野外活動クラブと  
町スポーツ推進委員会の引率で登山を楽しみました。

下山後は、関係者と参加者が十和田湖「樹恩の鐘」に  
集合して安全祈願祭を執り行い、今シーズンの安全を祈  
願しました。



## 町防災体制の強化を図る 災害時の飲料水確保に関する協定を締結

5月31日、「災害時における飲料の確保に関する協  
定」の締結式が行われ、みちのくコカ・コーラボトリン  
グ株式会社の佐藤茂正秋田営業統括部長と町長が協  
定書を取り交わしました。

町では、災害発生時の避難所対策として、非常用飲料  
等の備蓄を進めていますが、災害の規模が大きくなると  
それだけでは十分な対応ができなくなることから、飲料  
水の確保について迅速な手配ができる体制強化を図る  
ため本協定を締結しました。

この協定締結を機に、さらに災害対策・防災体制の充  
実を図っていきます。



## 地球環境への負荷軽減へ 生ごみの効率的な処理について調査研究

町では資源循環を推進する一環として、環境への負  
荷を減らすことを目指し、東京の団体と生ごみの処理方  
法についての調査研究を行います。

それに先立ち、6月10日に町と調査を行う「一般社  
団法人環境にやさしいプラスチック容器包装協会」の櫻  
庭英悦理事長をはじめとした関係者が集まり、「町内  
における生ごみ処理方法等調査業務委託事業キック  
オフミーティング」を開催しました。

今後は、学校の児童生徒や町民に対し、環境の負  
荷軽減に関するセミナーなどを予定しています。



## 「自らの命は自らが守る！」 マイ・タイムライン講習会を開催

近年、全国各地において豪雨災害が多発していること  
から、秋田県(鹿角地域振興局地域企画課)と小坂町  
(総務課)が連携して「マイ・タイムライン講習会」を  
6月10日に実施しました。

「マイ・タイムライン」とは、洪水災害などある程度事  
前に予測ができる災害に対して、住民一人ひとりの「防  
災行動計画」を作成し、安全な避難に備えるものです。

町内自治会から16名、福祉施設から4名の参加者が  
集まり、秋田県防災士会の渡辺さんの指導のもと、町作  
成の防災ハザードマップを活用し、町内各地区の洪水ハ  
ザードの避難行動を考えました。